

3. 2014 年御嶽噴火

3.1 はじめに

2014 年 9 月 27 日 11 時 52 分頃、長野県と岐阜県境にそびえる標高 3067 メートルの御嶽山が噴火しました。2014 年は、御嶽山の主な登山シーズンである夏が天候不順で、さらに 9 月に入っても天候が安定しませんでした。9 月 27 日は土曜日であったうえに、待ちに待った好天となり多くの登山者が御嶽山の山頂をめざしました。御嶽山では、午前中に山に登り山頂で昼食をとった後に下山するというのが標準的なコースでした。噴火をした時刻はちょうど多くの登山者が山頂に集まっている時間帯で、そこに突然の噴火による噴石が襲いかかって死者 57 名、行方不明 6 名（2015 年 3 月 31 日時点）という大惨事となりました。噴火に 3 週間先立つ 9 月 10 日から 11 日にかけては山頂直下で群発的な地震活動が発生しました。しかし地震活動以外の変化は認められないとして気象庁は噴火警戒レベルを 1 から 2 に上げることはせず、火山の活動に関する情報を発表するにとどめました。その後、低周波地震活動も認められましたが、その活動は低調であり、結局噴火警戒レベルが変更されることなく噴火に至りました。犠牲になられた方は山頂付近にいた登山者で、もし噴火警戒レベルが 2 になっていれば、犠牲者数はかなり減ったものと推測できます。噴火直前の約 10 分前からは火山性微動が始まり、それに続いて山頂方向が隆起する傾斜変動も観測され始めました。しかし、この情報を山頂に伝える時間的余裕はありませんでした。

この噴火災害は、我が国の従来火山噴火災害と異なり、麓の住居・住民への被害はなく、火口付近にいた多くの登山者が犠牲になったものです。多くの火山防災対策が火山周辺の住民の災害軽減を主眼にしていたため、いわば火山防災対策の盲点を突かれたのでした。噴火の被害者は登山者であったため、犠牲者の住所は多くの都府県にまたがっています。そのうち愛知県の犠牲者が 17 名で最も多く、地元の長野県は 7 名でした（信濃毎日新聞集計）。御嶽山は比較的楽に登山できる山であり観光的要素が強いとしても、やはり抗うことのできない大自然の活火山であり、登山者の噴火災害を減らすためには一人一人の火山に関する知識が鍵となります。愛知県には活火山はなく、県の防災対策にも火山は含まれません。しかし、活火山である御嶽山は愛知県民にとっては最も親しみのある山の一つであり、安全な登山を楽しむためには火山の知識が不可欠です。そのため、本年度のトピックスに御嶽山の噴火を採用することにしました。

3.2 2014年噴火の経緯

図1は、噴火の2日後の9月29日に民放のヘリコプターに同乗して撮影したもので、今回の噴火の全貌を知るにはちょうど良い写真です。写真は御嶽山の南西方向から撮影したもので、新しくできた噴火口群のほぼ正面から撮影したものです。山頂付近に新たに形成された噴火口から盛んに水蒸気を吹き上げていることがわかります。噴火口から噴出している白い気体は水蒸気が凝結したもの（細かい水滴となったもの＝湯気）です。この湯気は噴火口から噴出してもすぐに気化して消えてしまいましたが、風下側に霧（もや）のようなものがたなびいて流れていることもわかります。これらは噴出している水蒸気に含まれる火山灰や火山ガスと考えられます。



図1：噴火した御嶽山。2014年9月29日、民放のヘリから山岡が撮影。

火口列のすぐまわりには灰色の火山灰が厚く積もっています。これは火口から噴出した火山灰が積もったものです。火口から勢いよく噴出した水蒸気には大量の火山灰が含まれていたため、その重さで上昇できず火砕流となって火口の周辺の地表面に沿って拡がりました。火砕流とは、水蒸気などの火山ガスと火山灰が混合して周辺の空気よりも密度が大きくなり、地形に沿って側方あるいは斜面の下方に流れる現象です。火山灰の範囲が手前の谷（地獄谷）の下流のほうにまで分布しているのは、谷に沿って火砕流が流れ下ったことを表しています。火砕流

の流れ下った範囲は火口から最大約 2.5km でした（第 130 回噴火予知連絡会）。火砕流は流れ下りながら相対的に密度の大きな火山灰を少しずつ落として堆積させていき、残った部分は次第に軽くなって上昇します。写真に見られる火山灰分布の末端は、火砕流が火山灰を分離してもはや流れ下る力がなくなった場所を示します。このような火砕流が拡がった場所から、相対的に温度の高い気体が火山灰を巻き込んで噴煙となって上空に舞い上がっていきました。舞い上がった噴煙は徐々に冷却されて上昇力（浮力）失い、風に流されながら風下に火山灰を降らせたのです（図 2）。

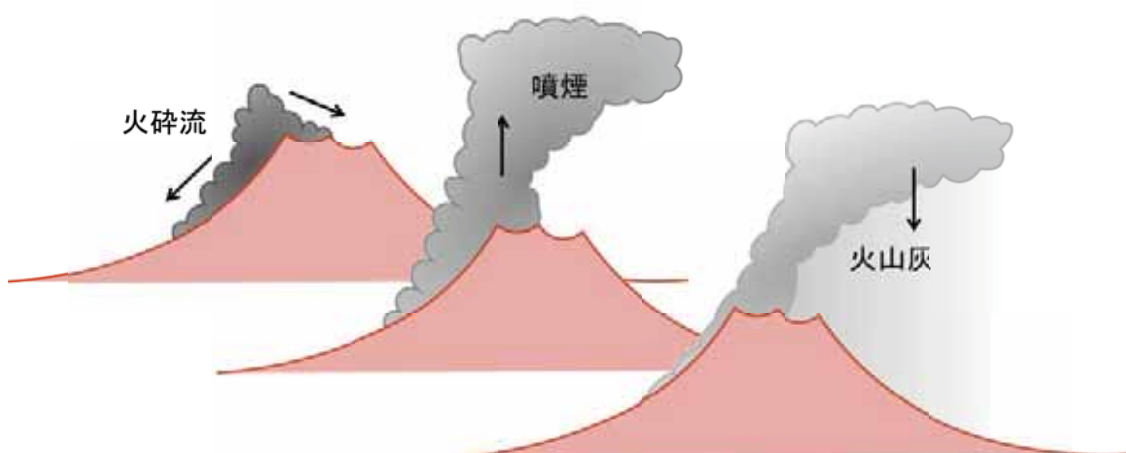


図 2：噴火口から火砕流が拡がり、噴煙として上昇して火山灰が降る様子。2014 年の御嶽山噴火では、山頂の 500m 程下から噴火し、密度の濃い火山灰を含んだガスが火砕流となって周囲に拡がった。その一部が噴煙となって舞い上がり、風下に火山灰を降らせた。

ここで述べた噴火の様子は登山者の撮影した写真や動画に加え、生存者の証言によって明らかになったものです。噴火後に、動画投稿サイトへ投稿された映像、放送局や新聞社が収集した映像によって噴火の様子が明らかになりました。それらの情報を総合すると、山頂にいた人たちは噴火後の密度の濃い火砕流に巻き込まれ、全くの視界を失ったようです。同時に、たくさんの噴石が降り注ぎ、多くの犠牲者が発生したのです。噴石は勢い良く噴出した水蒸気によって吹き飛ばされたものです。山小屋に逃げ込むことのできた人たちは助かりました。多量の噴石が降り注いだものの、山小屋の屋根を突き破ってしまうほどのものはほとんど無かったようです。

3.3 水蒸気噴火とマグマ水蒸気噴火

2014年の御嶽の噴火は水蒸気噴火でした。火山の地下にある地下水が熱せられて沸騰し、圧力が上がって水蒸気を地表に噴出したものです。火山噴火の初期には爆発的に水蒸気を噴出させる出来事がしばしば発生します。この水蒸気の噴出がマグマの噴出の前触れかどうかは非常に関心が持たれるところです。マグマが地下深くから上昇してきた場合でも、火山の直下にある地下水の層（帯水層）にふれて瞬時に水を沸騰させて水蒸気を噴出させます。したがって水蒸気を噴出する外見的観察だけでは、マグマの上昇に関係しているかどうか分かりません。マグマが地下水に触れて爆発する噴火はマグマ水蒸気噴火と呼んでいます。地下水が沸騰しきってしまえば水蒸気の噴出はおさまりますが、マグマはさらに上昇を続けついには地表に現れます。マグマ水蒸気噴火はマグマの噴出の前触れといえることができます。それに対して、単なる水蒸気噴火は地下水がマグマからの熱によって間接的に温められて沸騰し爆発的な噴火をするものです。マグマからの熱は、熱伝導や火山ガスによって地下水に伝えられます。水蒸気噴火とマグマ水蒸気噴火の違いを図3に示します。

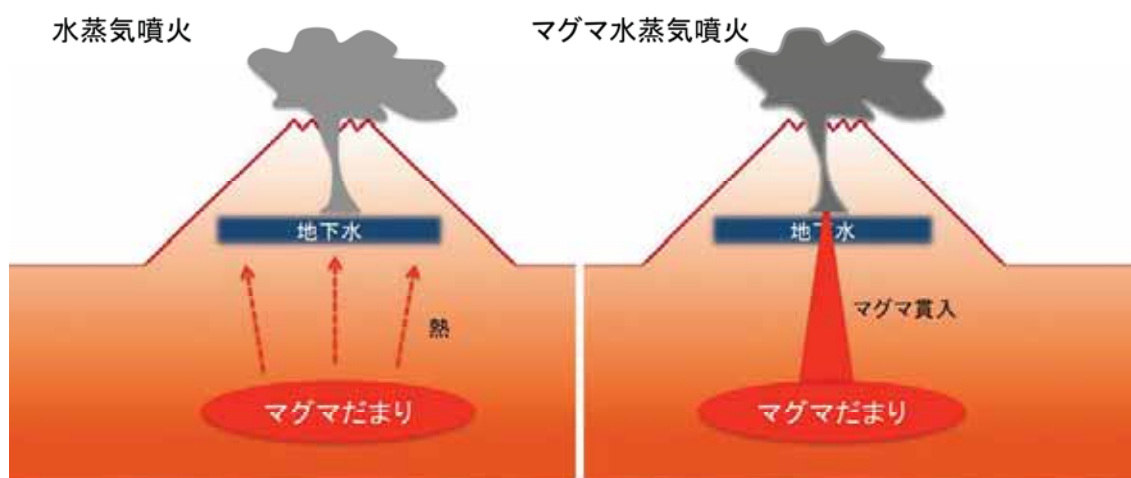


図3：水蒸気噴火とマグマ水蒸気噴火の比較。水蒸気噴火はマグマの熱が間接的に地下水に伝わったもの。マグマ水蒸気噴火は上昇するマグマが直接に地下水に触れて爆発するものである。

水蒸気噴火にせよ、マグマ水蒸気噴火にせよ、爆発的に火山灰を噴出します。どちらの噴火であるかは見かけだけでは判断できず、火山灰を調べなければ判別できません。水蒸気噴火の場合には、もともと山体を作っていた岩石や土砂が吹

き飛ばされるだけなので、岩石の破片や岩石を構成していた鉱物が火山灰として観察されます。それに対し、マグマ水蒸気噴火では、マグマが地下水によって急冷されて固体となったガラス質の破片が混じっています。「ガラス質」とは原子が規則正しく配列された結晶構造を持たない物質で、急速に冷却された場合にできやすいものです。また瞬時に固体となったため角張った粒になりやすいのも特長です。岩石の粒は時間とともに風化によって丸みを帯びてくるため、火山灰の粒子の形からもマグマが急冷されたものかどうかを判別できます。このように、火山灰を採取して顕微鏡で観察することによって比較的簡便に水蒸気噴火かマグマ水蒸気噴火かを判別できるため、火山灰調査は、噴火直後に早急を実施する必須の調査項目となっています。

2014年の御嶽噴火では、噴火の一報を受けた東大地震研や産業技術研究所の地質学者が手分けして火山灰を採取して顕微鏡観察し、水蒸気噴火であることを確認しました。ただし、マグマが急冷した証拠の破片が徐々に火山灰に混じってくることもあるため、火山灰調査は継続的に行う必要があります。

3.4 御嶽山の長期的火山活動

ここで、御嶽山の長期的噴火活動について振り返ってみます。詳細は日本活火山総覧（気象庁、2013）を参照して下さい。御嶽山は1979年10月28日に有史以来初めて噴火しました。この噴火は2014年噴火と同様の水蒸気噴火で、大量の火山灰を噴出しました。山頂（剣が峰）から約300m離れた南西側斜面に北西-南東方向の火口列が500mにわたって形成された噴火です。火山灰量は2014年と同程度の数10万トンオーダーと推測されています。御嶽山は1979年の噴火以降は、1991年と2007年に2回噴火しています。しかしこれらの噴火はごく小規模であり、いずれも1979年の噴火で形成された火口の一つ（第7火口）から少量の火山灰を噴出したただけでした。

上記のことから、2014年噴火を含めた過去4回の噴火は、2種類に分類することができます。一つは1979年と2014年の噴火（2014年型）で、もうひとつは1991年と2007年の噴火（2007年型）です。2014年型は、新たな火口列を形成するタイプであり、2007年型は既存の火口を利用して水蒸気を噴出するタイプです。2014年型では、新たに形成された火口列が概ね直線状に並びました。これは地下で割れ目が開いて水蒸気の通路が新たに形成されたためと考えられます。割れ目に沿って広い面積の通路ができるため大量の水蒸気を一度に噴出することができます。流体が通過する割れ目の方向は岩盤を相対的に引っ張る力の方向と垂直に延びる性質があります。多くの火山では山腹から割れ目噴火をすることがあ

りますが、その場合でも相対的に引っ張る力が働く方向と直角に割れ目が伸びます。御嶽山の場合には、1979 年も 2014 年も概ね山頂の南西側で北西-南東方向に火口列が並び、山体の傾斜の方向の岩盤が引っ張られて割れ目が伸びたとすると説明が付きまします。ちなみに 2014 年噴火の火口列は 1979 年の火口列よりも 300 m ほど山麓側に形成されました。

マグマ噴火ではマグマの噴出が噴火現象であるのに対し、水蒸気噴火でマグマに対応するものは水蒸気であり、地下にある水（熱水）や水蒸気そのものが噴火の主役です。したがって、水蒸気の噴出量を調べることは非常に重要です。しかし水蒸気は火口から噴出されると凝縮して水滴（湯気）となって目に見える様になります。すぐに蒸発してしまい噴出量の証拠が残らないというやっかいなものです。それでも目に見える湯気である噴気の量を調べることは長期的な火山活動の推移を知る上で重要です。気象庁は、御嶽山について 1979 年以來、直接の目視あるいはビデオカメラ映像による噴気高の記録を続けてきました（図 4）。図によると、噴気の高さは 1979 年以來、一部データの欠如がある（図 4 中の「データなし」の期間）ものの、長期的には減衰していました。2000 年代に入り、噴気の勢いはさらに小さくなってきていました。王滝村にあるおんたけ 2240 スキー場では最も山頂に近い田ノ原からは天気が良いと雪に覆われた美しい山体を見ることができます。1990 年代くらいまではそこから噴気が確認でき、ジェット機の音のような噴気を勢いよく噴出する音を聴くことができたのですが、2000 年代にあまり噴気が見られなくなっていました。

その中で、1991 年と 2007 年の噴火が発生しましたが、それらの噴火をきっかけとした噴気量の増加はありませんでした。これらの傾向から、御嶽火山は 1979 年噴火以降長期的には火山活動がおさまる方向に推移していると解釈することもできました。

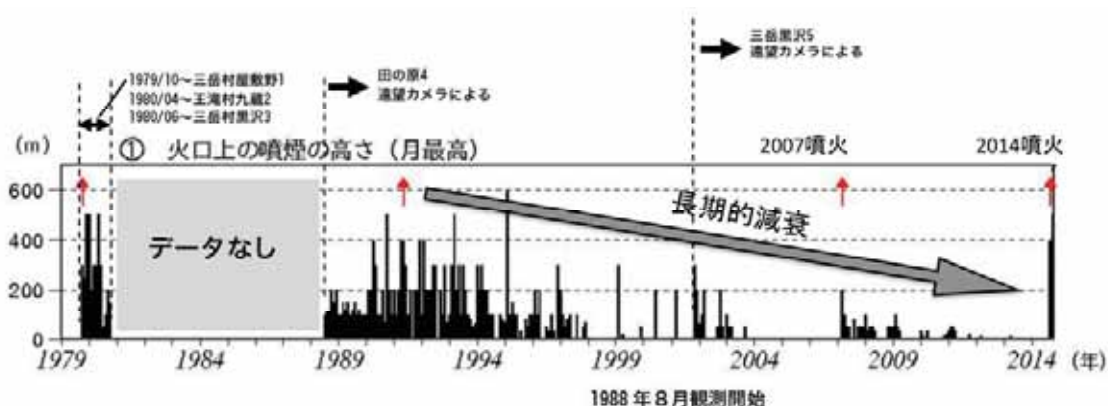


図 4：気象庁の観測による御嶽山の噴気活動。火口から噴気の上昇する高さを示してある。噴気の高さは季節や気象条件に影響されるが、長期的な変動は火山活動を表していると考えて良い。

図4に示された噴気の推移には、もうひとつ興味深い点があります。2007年噴火と2014年噴火に先立つ3年程度の期間はともに噴気がほとんど観測されていないことです。この解釈はいろいろとできると思われませんが、一つの解釈は噴気の出口が目詰まりを起こしていたとも理解できることです。噴気にはイオウなどの成分が含まれ、それらは岩盤中のガスの通路の壁に沈着をしていき、噴気を通りにくくする作用があります。通路がふさがれると地下の水蒸気圧が上がり、通路が一気に開く際に勢いよく水蒸気が噴出します。1979年以来の長期的な噴気の減衰は、全体として通路が目詰まりをしていく過程を見ていた可能性もあります。2007年の噴火では、目詰まりをしかけていた1979年の第7火口の通路が開き、2014年の噴火では、そのような通路が開く前に岩盤そのものを破壊して大きな通路ができてしまったと考えられます。水蒸気が噴出する通路ができると、地下の水蒸気圧が下がりますが、その結果として沸点も下がり、沸騰が進行することもあります。岩盤そのものが大きく破壊されると地下の圧力が急激に減少して地下水が一気に沸騰して大量の水蒸気が噴出されるのです。既存の火口のような細い通路から水蒸気が噴出する場合には通路の抵抗も大きく、地下の圧力減少が抑制されると考えられます。

3.5 噴火前の地震活動と噴火のメカニズム

2014年の噴火では、9月27日の噴火に先立つ8月の末から、今回噴火した火口の直下での群発的な地震活動が始まっていました。地震活動のピークは9月10日から11日にあり、その後は徐々に減衰していました。減衰する中で低周波地震の発生が見られたものの活発化は認められませんでした(図5)。火山で発生する地震には、火山以外で発生する通常地震と類似の波形的特徴を持つものと、同程度の振幅でありながら周波数の低い地震があります。前者は、伝統的にA型地震と呼ばれますが、構造的火山(Volcano-Tectonic)地震と呼ばれることもあります。後者はB型地震、あるいは低周波地震と呼ばれています。ちなみに、火山性地震という表現が時折用いられますが、学問的には明確な定義はなく、また波形の特徴から厳密に区別することも困難です。火山性地震とは火山で発生する地震といった程度の意味と考えておいてください。

火山におけるA型の地震は、通常地震と同様、岩盤の破壊によって発生するものと考えられています。岩盤に周囲から応力が働き、その力に岩盤が耐えられなくなって破壊するとき発生する地震です。B型と呼ばれる地震は、必ずしも仕組みが明らかになっているわけではありませんが、マグマや熱水などの流体が関与して発生する地震と考えられています。岩盤破壊によって割れ目が形成された

際に流体が侵入すると、岩盤と流体とが関与した振動が発生します。このことが通常の A 型の地震に比べて周波数が低くなる原因と考えられます。

このような観測をもとに、2014 年の水蒸気噴火が発生した仕組みを想像して示したのが図 6 です。(A) マグマだまりから熱を加えられた地下水は徐々に温まっています。しかし地下水層の上部は火山ガスのイオウ成分などによって目詰まりを起し、水蒸気の通路が無く、圧力が徐々に高まっています。(B) ある程度圧力が高まると周囲の岩盤に力が加わり、岩盤内で微小な破壊が発生し始めます。これが A 型地震です。(C) さらに圧力が高まって熱水やガスが岩盤を割って浸入すると低周波の地震が発生します。(D) 最終的に熱せられた地下水の圧力を閉じ込めていた岩盤が破壊すると地表への水蒸気の通路が開き、水蒸気噴火を起します。

2007 年の噴火前においても、A 型地震の発生とそれに引き続いた B 型地震の発生が観測されていましたが、その活動度は 2014 年よりも活発でした。しかし、噴出した火山灰の量は 2014 年と比較して圧倒的に少量でした。これは岩盤が一度に破壊されて水蒸気を噴出するのではなく、既存の通路から水蒸気が噴出したために地下の熱水の圧力上昇を抑制し、大規模な水蒸気噴出には至らなかったと考えられます。このように見ると、2014 年型の噴火になるか、2007 年型の噴火でおさまるか、事前の地震活動から判断することは非常に困難であるように思われます。

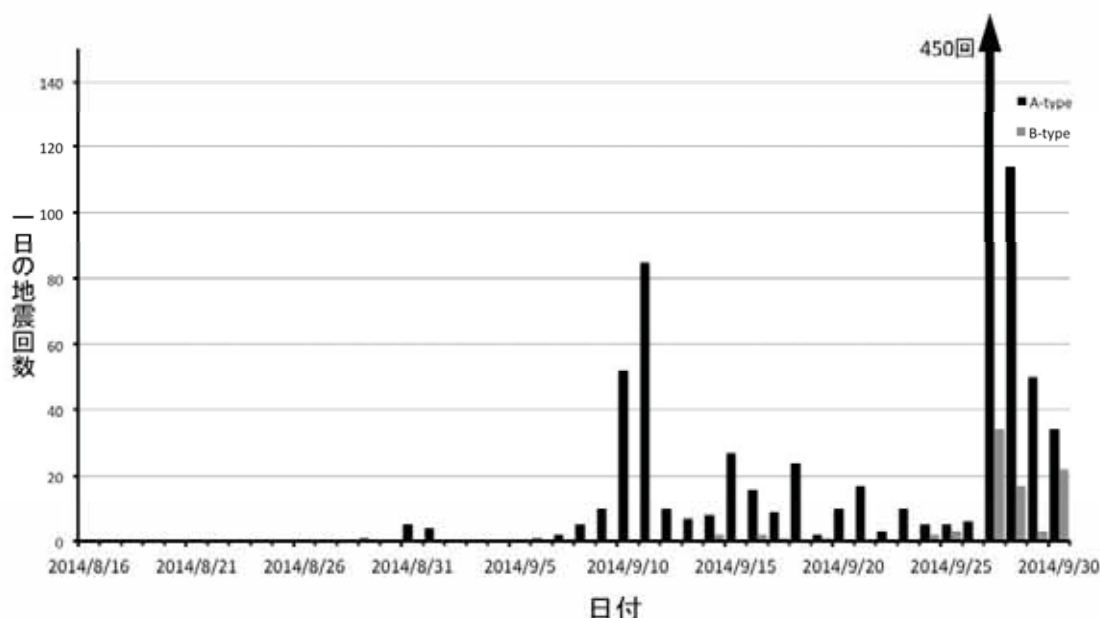


図 5：2014 年 9 月 27 日に発生した御嶽山噴火に先立つ地震活動。気象庁の集計をグラフ化したもの。黒棒は A 型地震、灰色の棒は B 型地震の回数を表す。

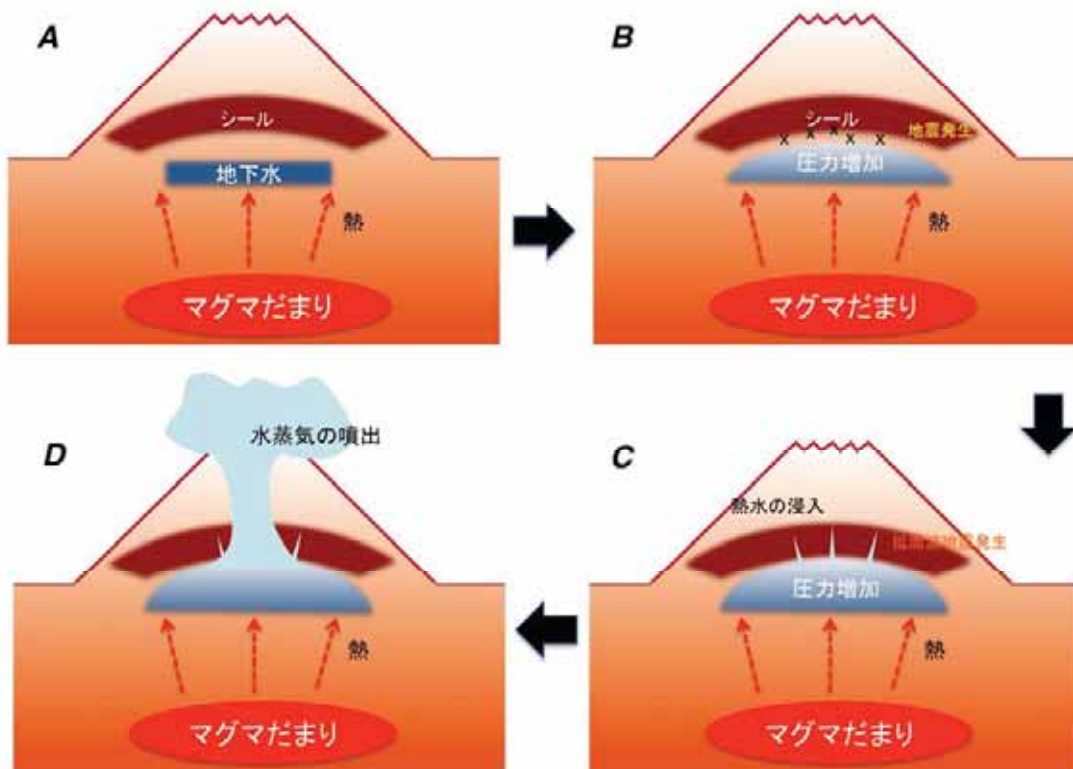


図6：水蒸気噴火に先立ち、地下で起きていると考えられる現象。A：マグマから熱が地下水に加わる。B：地下水の温度が上昇し水蒸気の圧力が増加。そのため岩盤の小規模な破壊が進み、地震が発生する。C：さらに圧力が増加すると熱水が割れ目に入り込み低周波地震が発生する。D：大規模な岩盤破壊によって一気に水蒸気が噴出する。

3.6 御嶽山の噴火予知と防災

上記のような推論は、2014年の噴火があっただけで初めて可能となったものです。1979年には御嶽山に全く観測網が無い状態で噴火したため、有効なデータは取得できていません。地殻変動の観測にGPSが一般的に用いられるようになったのは1990年後半からです。また、かつては地震計のデータ転送にNTTの専用線が用いられてその回線使用料が観測点増強の足かせになっていましたが、1990年代後半にインターネットの仕組みにデータを載せる全国的な仕組みが整って劇的に回線コストが下がりました。このようなことから御嶽山の噴火に関してもある程度の質のデータが取得できるようになったのは2007年の噴火からです。

現在の科学は、起きてしまった現象については様々な観測データを総合した推論が可能となっていますが、起きる前に現象を詳細に予測することは簡単なこと

ではありません。しかし、今後は、少なくとも 2007 年型や 2014 年型の噴火については想定しておく必要がありますし、水蒸気噴火をきっかけとした大規模な崩壊もあるかも知れません。またマグマの上昇による噴火の発生の可能性も否定できません。

このような様々な可能性がある中で、現在は「噴火警戒レベル」を 1 から 5 まで設定して、それぞれのレベルでとるべき避難行動を規定しています。しかし、火山活動は一つの火山においても水蒸気噴火からマグマ噴火まで多様であり、また災害の種類も火山灰・火砕流・泥流・溶岩流・岩屑流など様々であり、あらかじめ 5 段階に決めたとおりに火山現象が進行するわけではありません。災害を防ぐためには、その場その場で判断と決断をする必要があります。その判断は、気象庁などの火山の専門機関だけではなく、地元自治体にも必要です。さらに御嶽山のように地元以外から多くの登山者が訪れるような火山では、それぞれの登山者にも危険を回避するために一定の知識が必要となります。今回の噴火は、以前から火山学会などで指摘されていたことですが、噴火警戒レベルが完全ではないことを示し、火山に関連する組織や人がある程度の火山噴火に関する知識を持って臨機応変に判断していかなければいけないことを示したものです。

3.7 おわりに

愛知県には活火山はありません。しかし、御嶽山だけではなく、焼岳、乗鞍岳、白山などの活火山が周辺にあり、また富士山も十分に近い距離にあります。愛知県民がこのような活火山に登山する機会も多くあります。しかし、県内に活火山がないため、県の地域防災計画には火山に関する記述は特にありません。また県内に活火山がないことから在名各局などメディアの火山に関する関心も薄いのが現状です。

御嶽山噴火を受けて、気象庁は活火山の監視体制の拡充を図り、中央防災会議も火山防災対策を推し進め、火山の地元も火山防災協議会を設立して火山防災を進めることになりました。これらの取り組みによって、火山活動に関する情報の質が上がり、確実に火山防災は進むと思われれます。しかし、活火山のない県の県民の火山知識のレベルは従来のまま取り残されてしまいそうです。火山噴火も含め、自然現象は予測し得なかったことが起こります。そのような場合に、従来のように情報の受け手にとどまっていたは自分を守ることは出来ません。活火山のない愛知県においても、火山に関する基礎的な知識の習得は必須だと思います。機会をとらえて、是非、火山や火山災害に関する基礎知識を学んでください。

(山岡耕春)

Ⅱ 震度観測資料

1 はじめに

ここでは、気象庁の地震・火山月報（防災編）より日本、世界、そして愛知県とその周辺で平成 26 年（2014 年）に発生した地震の概要、観測した震度、被害状況について示します。

まず、愛知県で観測された過去の有感地震の数を調べてみましょう。愛知県のなかで、長期間にわたって震度観測がなされているのは、名古屋地方気象台のある名古屋市千種区です。図 1 のグラフは気象庁の資料による 1975 年以降の名古屋地方気象台で観測された有感地震数のグラフです。平均すると年間 8.7 回の有感地震が観測されています。1984 年は御嶽山の麓で発生した長野県西部地震とその余震による有感地震が多かった年です。2011 年に有感地震が飛び抜けて多かったのは東北地方太平洋沖地震とその余震や誘発地震によるものです。2012 年以降は有感地震数が少ない状況が続いています。1975 年以降に観測した最大震度は 4 であり、この地方は最近では強い揺れを経験していないことがわかります。

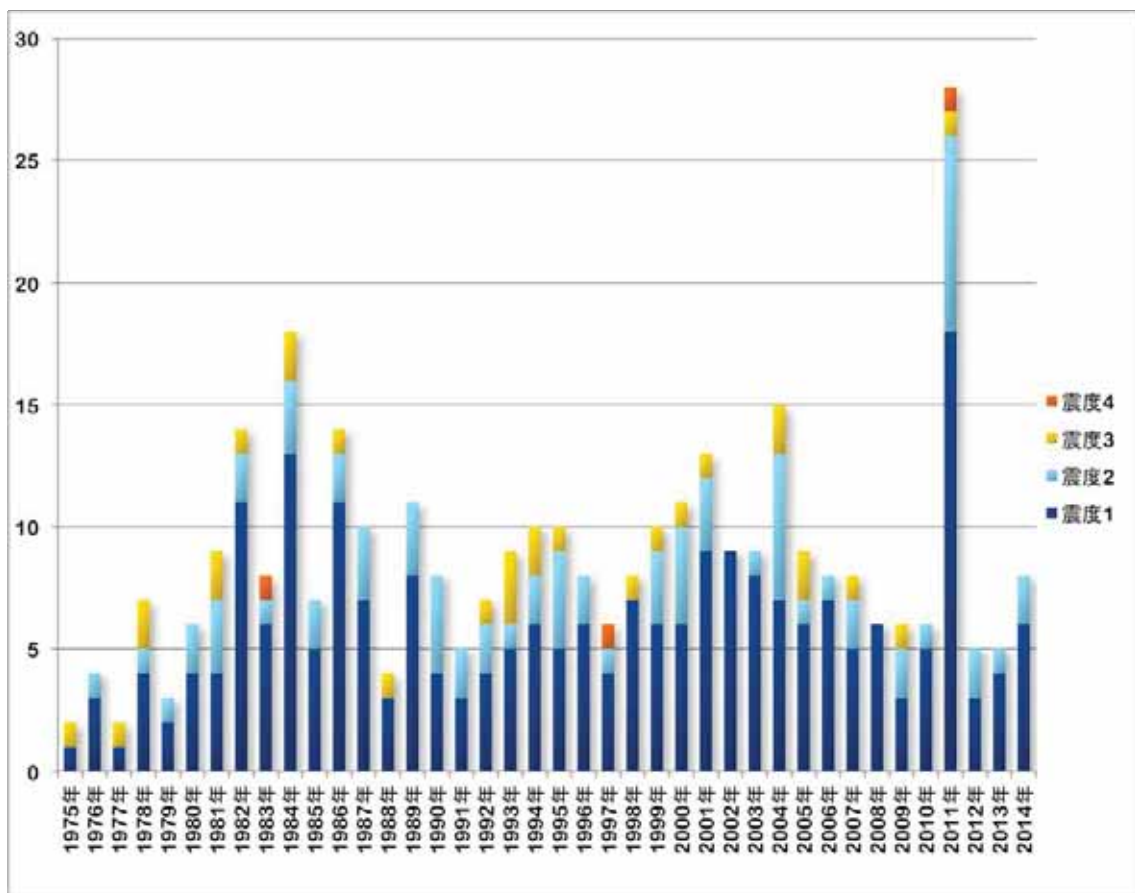


図 1 名古屋地方気象台（名古屋市千種区）で観測された有感地震数の変遷（気象庁資料より）

2. 愛知県における地震

(1) 愛知県とその周辺の地震の震度分布

次のページの図2は、愛知県とその周辺で2014年に発生した地震の震央分布図(上)と断面図(下)です。震央分布図で赤い色のマークで示したのが30kmより浅い場所で発生した地震、青い色のマークで示したのが30kmから60kmまでの深さで発生した地震、水色のマークで示したのが60kmよりも深い場所で発生した地震です。断面図は、震央分布図の矢印で示した断面に震源を投影したものを示しています。

愛知県では、地殻内の浅い場所と沈み込むフィリピンプレート内で地震が発生していることがわかります。地殻内の地震は、直下の比較的浅い場所で発生する地震で、深さは5~15km程度です。沈み込むプレート内の地震は、比較的深い場所で発生し、愛知県では深さ30~50km程度になります。プレート境界面で発生する地震は地殻内の地震とプレート内の地震の境界で発生する地震です。近い将来発生が懸念されている東海地震や東南海地震などの南海トラフの巨大地震はこのタイプの地震です。しかし、南海トラフでこのようなプレート境界面の地震は、普段ほとんど発生しません。沈み込むプレート内で発生する地震はあまり大きな被害をもたらすことはありません。しかし、プレート境界面の地震や活断層に関する地殻内の地震は大きな被害をもたらすことがあります。

震央分布図

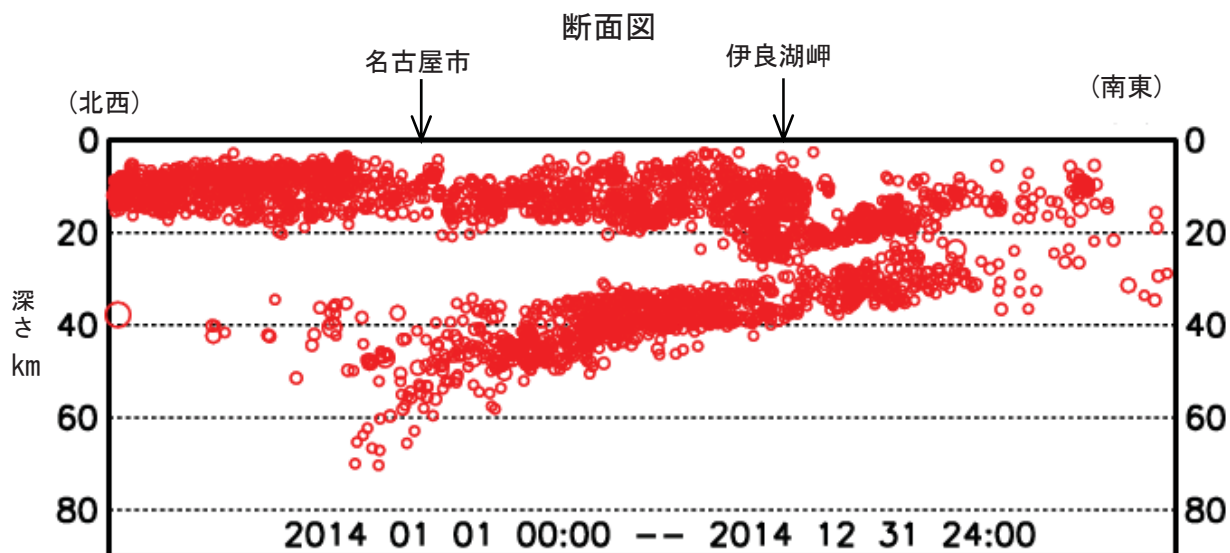
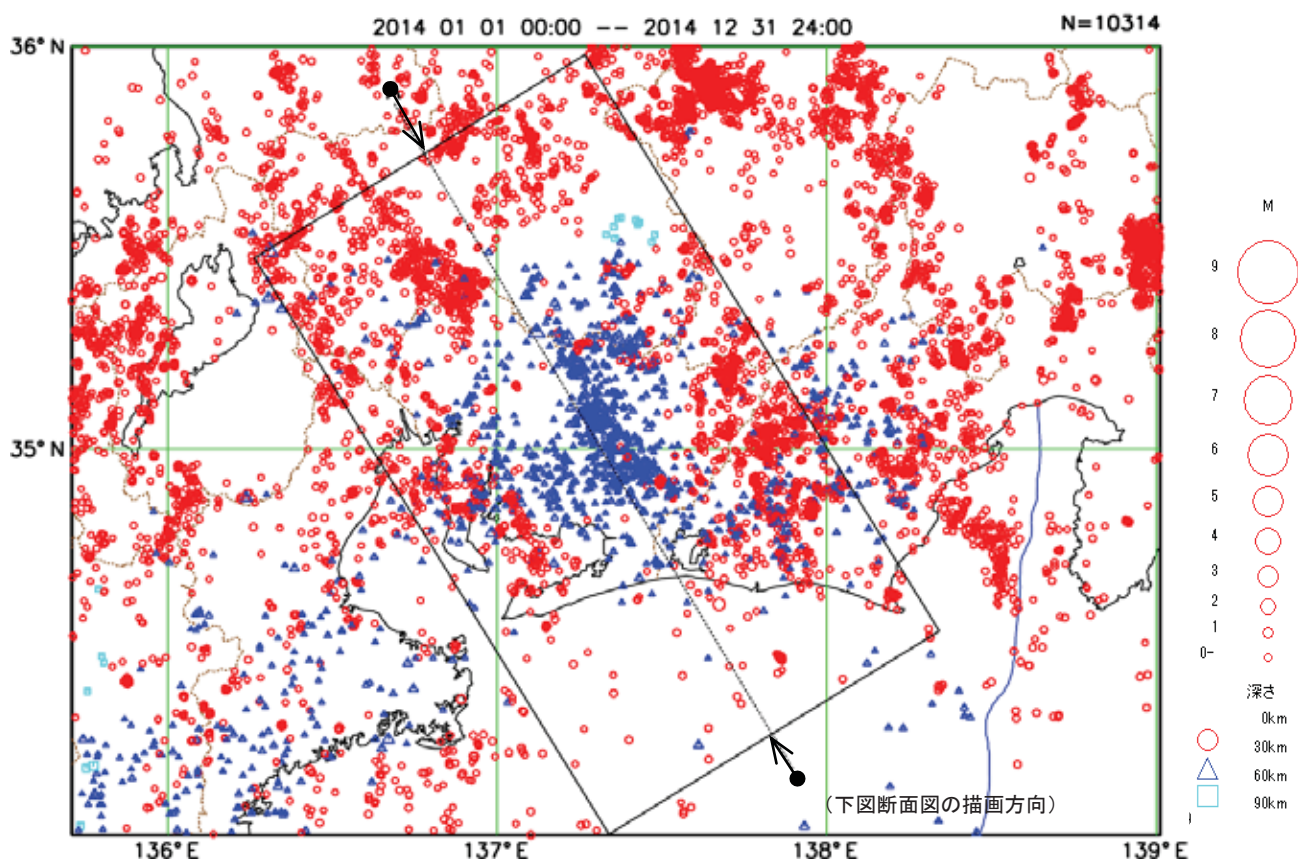


図2 平成26年 愛知県とその周辺の震央分布図 (上)・断面図 (下)

断面図は、震央分布図において、斜め四角形内の震源を、矢印で示した北西—南東方向に沿った断面に対して、震源の深さをプロットした。

(2) 愛知県内の有感地震の概況

以下は、平成 26 年（2014 年）1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間における県内の有感地震の概況です。また、それぞれの地震の震央を図 3 に示します。

○平成 26 年（2014）1 月

1 月に愛知県内で震度 1 以上を観測した地震は、2 回発生しました。

(1) 03 日 08 時 10 分 愛知県西部の地震 (M3.1、深さ 39km 図中 1)

愛知県内では、常滑市で震度 2 を観測したほか、愛知県内の各地で震度 1 を観測しました。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ成分を含む正断層型で、フィリピン海プレート内で発生しました。

(2) 21 日 14 時 28 分 静岡県中部の地震 (M3.8、深さ 30km 図中 2)

愛知県内では、新城市、豊根村、豊田市で震度 1 を観測しました。また、静岡県下田市で震度 2 を観測したほか、関東・東海・甲信越地方で震度 1 を観測しました。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ成分を含む正断層型で、フィリピン海プレート内で発生しました。

○平成 26 年（2014）2 月

2 月に愛知県内で震度 1 以上を観測した地震は、2 回発生しました。

(1) 03 日 21 時 07 分 三重県南東沖 (M3.9、深さ 37km 図中 3)

愛知県内では、田原市で震度 1 を観測しました。また、三重県松阪市・伊勢市、奈良県宇陀市で震度 2 を観測したほか、三重県、滋賀県、京都府、奈良県で震度 1 を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した東西方向に張力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型の地震でした。

(2) 19 日 01 時 49 分 三重県南部 (M4.0、深さ 47km 図中 4)

この地震により、田原市で震度 1 を観測しました。また、和歌山県田辺市・新宮市・白浜町で震度 2 を観測したほか、三重県、京都府、奈良県、和歌山県で震度 1 を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した東西方向に張力軸を持つ横ずれ成分を含む正断層型の地震でした。

○平成 26 年（2014）3 月

3 月に愛知県内で震度 1 以上を観測した地震は、2 回発生しました。

(1) 14 日 02 時 06 分 伊予灘 (M6.2、深さ 78km 図中 5)

この地震により、県内の広い範囲で震度 3～1 を観測しました。また、愛媛県西予市で震度 5 強を観測したほか、中国・四国・九州地方を中心に関東地方の一部から九州地方にかけて震度 5 弱～1 を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した東北東－西南西方向に張力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型の地震でした。

(2) 18 日 21 時 24 分 静岡県西部 (M3.2、深さ 35km 図中 6)

この地震により、新城市・豊根村・東郷町・みよし市で震度 1 を観測しました。また、長野県、岐阜県、静岡県で震度 1 を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型の地震でした。

○平成 26 年（2014）4 月

4 月に愛知県内で震度 1 以上を観測した地震は、2 回発生しました。

(1) 06 日 01 時 24 分 岐阜県美濃東部 (M3.9、深さ 47km 図中 7)

この地震により、一宮市・犬山市・愛西市で震度 2 を観測したほか、東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度 2～1 を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した北東－南西方向に張力軸を持つ横ずれ成分を含む正断層型の地震でした。

(2) 22 日 23 時 53 分 岐阜県美濃東部 (M3.2、深さ 47km 図中 8)

この地震により、豊田市で震度 1 を観測しました。また、この地震は、フィリピン海プレート内で発生した南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型の地震でした。

○平成 26 年（2014 年）5 月

5 月に愛知県内で震度 1 以上を観測した地震は、1 回発生しました。

(1) 05 日 05 時 18 分 伊豆大島近海 (M6.0、深さ 156km 図中 9)

この地震により、あま市で震度 2 を観測したほか、県内の広い範囲で震度 1 を観測しました。また、東京都千代田区で震度 5 弱を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方から中国地方の一部にかけて

震度4～1を観測しました。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。発震機構はプレートが沈む方向に張力軸を持つ正断層型の地震でした。

○平成26年(2014年)6月

6月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、2回発生しました。

(1) 11日19時52分 京都府南部の地震 (M4.0、深さ10km 図中10)

この地震により、一宮市で震度1を観測しました。また、京都府京都市左京区・京都市右京区・京都市伏見区で震度3を観測したほか、東海・北陸・近畿地方で震度2～1を観測しました。

この地震は、地殻内で発生した東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型の地震でした。

(2) 22日11時48分 駿河湾の地震 (M3.2、深さ20km 図中11)

この地震により、新城市で震度1を観測しました。また、静岡県東伊豆町・松崎町・富士市・藤枝市・静岡市駿河区・牧之原市・掛川市・菊川市で震度1を観測しました。

○平成26年(2014年)7月

7月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、2回発生しました。

(1) 9日20時10分 愛知県東部の地震 (M2.9、深さ11km 図中12)

この地震により、豊根村で震度1を観測したほか、長野県売木村、岐阜県恵那市でも震度1を観測しました。この地震は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で地殻内で発生しました。

(2) 12日04時22分 福島県沖の地震 (M7.0、深さ33km 図中13)

津島市、飛島村、弥富市で震度2を観測するなど、愛知県西部で震度2～1を観測しました。また、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度3～1を観測しました。この地震は、東西方向に張力軸を持つ正断層型の地震でした。

○平成26年(2014年)8月

8月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、4回発生しました。

(1) 06日01時17分 京都府南部の地震 (M4.3、深さ14km 図中14)

この地震により、一宮市、小牧市、稲沢市で震度1を観測しました。また、京都府亀岡市・南丹市、大阪府能勢町で震度4を観測したほか、東海・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度3～1を観測しました。この地震は、地殻内で発生した東西方向に圧力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型でした。

(2) 10日02時43分 静岡県中部の地震 (M3.7、深さ30km 図中15)

この地震により、新城市で震度1を観測しました。また、山梨県身延町、静岡県東伊豆町・伊豆市・静岡市葵区で震度2を観測したほか、埼玉県、山梨県、静岡県で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型でした。

(3) 16日02時28分 愛知県西部の地震 (M2.5、深さ12km 図中16)

この地震により、犬山市で震度1を観測しました。

(4) 24日10時57分 三重県北部の地震 (M3.3、深さ5km 図中17)

この地震により、愛西市で震度2を観測したほか、一宮市、津島市、稲沢市、蟹江町、飛島村、弥富市、あま市で震度1を観測しました。また、岐阜県海津市では震度3を観測したほか、岐阜県、三重県で震度2～1を観測しました。この地震は、地殻内で発生した東西方向に圧力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型でした。24日～27日にかけて、この震源付近で震度1以上の地震が4回(24日10時57分の地震を含む)発生しました。

○平成26年(2014年)9月

9月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、3回発生しました。

(1) 13日09時32分 三河湾の地震 (M3.0、深さ38km 図中18)

この地震により、蒲郡市、田原市、幸田町で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した西北西－東南東方向に張力軸を持つ正断層型でした。

(2) 14日15時57分 滋賀県北部の地震 (M4.1、深さ38km 図中19)

この地震により、一宮市で震度2を観測したほか、名古屋市、春日井市、津島市、豊田市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、知多市、尾張旭市、岩倉市、日進市、東郷町、豊山町、大口町、大治町、蟹江町、飛島村、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市。また、岐阜県揖

斐川町で震度3を観測したほか、東海・北陸・近畿地方で震度2～1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した横ずれ断層型でした。

(3) 16日12時28分 茨城県南部の地震 (M5.6、深さ47km 図中20)

この地震により、新城市、名古屋市港区、稲沢市で震度2を観測したほか、豊橋市、豊川市、蒲郡市、豊根村、田原市、名古屋市千種区・北区・西区・中村区・中区・瑞穂区・守山区・緑区、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、幸田町、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市で震度1を観測しました。また、栃木県、群馬県、埼玉県で震度5弱を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度4～1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートとの境界で発生した北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型でした。

○平成26年(2014年)10月

10月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、2回発生しました。

(1) 03日23時07分 静岡県西部の地震 (M3.1、深さ36km 図中21)

この地震により、新城市、静岡県浜松市で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した方向に東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層でした。

(2) 21日15時37分 愛知県西部の地震 (M3.1、深さ36km 図中22)

この地震により、豊田市・美浜町・みよし市で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した西南西-東北東方向に張力軸を持つ正断層でした。

○平成26年(2014年)11月

11月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、5回発生しました。

(1) 11日01時24分 滋賀県北部の地震 (M3.3、深さ37km 図中23)

この地震により、一宮市・蟹江町のほか、岐阜県、滋賀県で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した東西方向に張力軸を持つ正断層型でした。

(2) 12日10時13分 和歌山県北部の地震 (M4.3、深さ61km 図中24)

この地震により、半田市で震度2を観測したほか、新城市・名古屋市緑区・一宮市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・常滑市・稲沢市・東海市・大府市・知多市・知立市・岩倉市・豊明市・東郷町・蟹江町・阿久比町・東浦町・美浜町・武豊町・清須市・弥富市・みよし市・長久手市で震度1を観測しました。また、三重県、奈良県、和歌山県でも震度2を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内で発生した東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型でした。

(3) 22日09時05分 愛知県東部の地震 (M2.8、深さ14km 図中25)

この地震により、新城市で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生した北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型でした。

(4) 22日22時08分 長野県北部の地震 (M6.7、深さ5km 図中26)

この地震により、新城市で震度3を観測したほか、県内の広い範囲で震度2～1を観測しました。また、長野県長野市・小谷村・小川村で震度6弱を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度5強～1を観測しました。この地震は地殻内で発生した北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ成分を含む逆断層型でした。

(5) 23日19時21分 愛知県西部の地震 (M3.3、深さ41km 図中27)

この地震により、一宮市・豊田市・犬山市・稲沢市・東海市・大府市・知多市・蟹江町・愛西市・北名古屋市・あま市で震度1を観測しました。また、福井県、岐阜県、滋賀県で震度1を観測しました。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型でした。

○平成26年(2014年)12月

12月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は、2回発生しました。

(1) 03日23時19分 愛知県西部の地震 (M4.2、深さ45km 図中28)

この地震により、新城市、名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、蟹江町、美浜町、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市で震度2を観測したほか、豊橋市、豊川市、蒲郡市、設楽町、豊根村、田原市、半田市、津島市、稲沢市、大治町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、幸田町で震度1を観測しました。また、岐阜県恵那市・美濃加茂市・美濃市で震度3を観測したほか、東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度2～1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型でした。

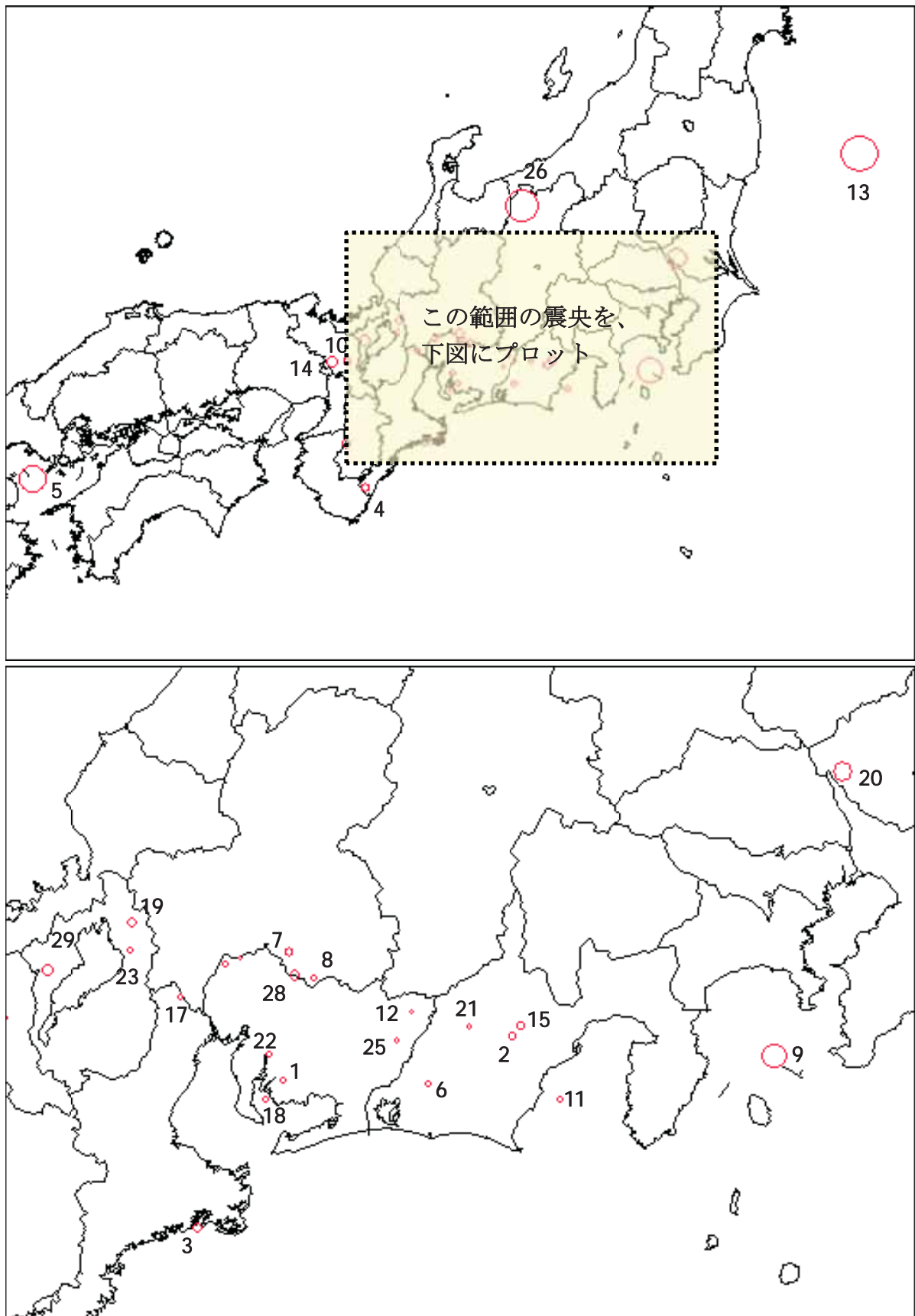
(2) 26日22時30分 滋賀県北部の地震 (M4.2、深さ14km 図中29)

この地震により、一宮市、豊田市で震度1を観測しました。また、滋賀県大津市で震度4を観測したほか、東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度3～1を観測しました。この地震は、地殻内で発生した西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型でした。

(注) Mはマグニチュード(地震の規模)の略です。

図3 平成26年 愛知県で震度1以上を観測した震央分布図

2014.1.1 — 2014.12.31



平成26年(2014年)の震度1以上を観測した地震の表(愛知県)

No. 1

2014年1月1日~2014年12月31日

番号	震源時(年月日時分) 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
1	2014年01月03日08時10分 愛知県	愛知県西部	34° 52.0' N	137° 04.1' E	39km	M3.1
	震度 2 : 常滑市新開町 震度 1 : 豊橋市向山, 豊川市御津町*, 新城市矢部, 新城市作手高里*, 名古屋千種区日和町, 一宮市千秋, 一宮市西五城*, 豊田市長興寺*, 豊田市足助町*, 豊田市大沼町*, 西尾市矢曾根町*, 大府市中央町*, 知多市緑町*, 東郷町春木*, 幸田町菱池*					
2	2014年01月21日14時28分 愛知県	静岡県中部	35° 02.9' N	138° 11.5' E	30km	M3.8
	震度 1 : 新城市矢部, 新城市東入船*, 新城市作手高里*, 豊根村下黒川*, 豊田市小坂町*, 豊田市長興寺*, 豊田市稲武町*, 豊田市大沼町*					
3	2014年02月03日21時07分 愛知県	三重県南東沖	34° 16.2' N	136° 40.1' E	37km	M3.9
	震度 1 : 西尾市西幡豆町*					
4	2014年02月19日01時49分 愛知県	三重県南部愛知県	33° 47.4' N	135° 56.0' E	47km	M4.0
	震度 1 : 田原市赤羽根町*					
5	2014年03月14日02時06分 愛知県	伊予灘	33° 41.5' N	131° 53.4' E	78km	M6.2
	震度 3 : 名古屋北区菟野通*, 名古屋西区八筋町*, 名古屋中川区東春田*, 名古屋港区金城ふ頭*, 名古屋南区鳴尾*, 一宮市木曾川町*, 半田市東洋町*, 飛島村竹之郷*, 愛西市諏訪町*, 清須市西枇杷島町花咲*, あま市木田*, あま市甚目寺* 震度 2 : 豊橋市向山, 豊川市小坂井町*, 蒲郡市御幸町*, 蒲郡市水竹町*, 新城市作手高里*, 田原市福江町, 田原市赤羽根町*, 名古屋千種区日和町, 名古屋東区筒井*, 名古屋中村区大宮町*, 名古屋中区市役所*, 名古屋中区県庁*, 名古屋昭和区阿由知通*, 名古屋瑞穂区塩入町*, 名古屋熱田区一番*, 名古屋港区春田野*, 名古屋港区善進本町*, 名古屋守山区下志段味*, 名古屋守山区西新*, 名古屋緑区有松町*, 名古屋名東区名東本町*, 名古屋天白区島田*, 一宮市千秋, 一宮市西五城*, 一宮市緑*, 瀬戸市苗場町*, 春日井市鳥居松町*, 愛知津島市埋田町*, 碧南市松本町*, 刈谷市寿町*, 豊田市小坂本町, 豊田市小坂町*, 豊田市長興寺*, 安城市和泉町*, 安城市横山町*, 西尾市一色町, 西尾市矢曾根町*, 西尾市吉良町*, 常滑市新開町, 中部国際空港, 稲沢市稲府町*, 稲沢市祖父江町*, 稲沢市平和町*, 東海市加木屋町*, 大府市中央町*, 知多市緑町*, 知立市弘法*, 尾張旭市東大道町*, 高浜市稗田町*, 岩倉市川井町*, 豊明市沓掛町*, 日進市蟹甲町*, 東郷町春木*, 豊山町豊場*, 扶桑町高雄*, 大治町馬島*, 蟹江町蟹江本町*, 阿久比町卯坂*, 東浦町緒川*, 南知多町豊浜, 愛知美浜町河和*, 武豊町長尾山*, 愛西市稲葉町, 愛西市石田町*, 愛西市江西町*, 清須市清洲*, 清須市須ヶ口*, 清須市春日振形*, 北名古屋市熊之庄*, 北名古屋市西之保*, 弥富市前ヶ須町*, 弥富市神戸*, 愛知みよし市三好町*, あま市七宝町*, 長久手市岩作城の内* 震度 1 : 豊橋市東松山町*, 豊川市諏訪*, 豊川市一宮町*, 豊川市赤坂町*, 豊川市御津町*, 新城市矢部, 新城市東入船*, 田原市石神町, 田原市古田町*, 田原市田原町*, 岡崎市若宮町, 豊田市大洞町, 豊田市藤岡飯野町*, 豊田市足助町*, 豊田市小原町*, 豊田市大沼町*, 豊田市小渡町*, 西尾市西幡豆町*, 犬山市五郎丸*, 愛知江南市赤童子町*, 小牧市安田町*, 大口町下小口*, 幸田町菱池*					
6	2014年03月18日21時24分 愛知県	静岡県西部	34° 51.6' N	137° 46.9' E	35km	M3.2
	震度 1 : 西尾市西幡豆町*					

2014 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日

番号	震源時 (年月日時分) 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
7	2014 年 04 月 06 日 01 時 24 分 愛知県	岐阜県美濃東部	35° 22.9' N	137° 05.3' E	47km	M3.9
	震度 2 : 一宮市千秋, 一宮市木曾川町*, 一宮市緑*, 犬山市五郎丸*, 愛西市石田町* 震度 1 : 豊橋市向山, 蒲郡市御幸町*, 蒲郡市水竹町*, 新城市矢部, 新城市東入船*, 新城市作手高里* 名古屋千種区日和町, 名古屋西区八筋町*, 名古屋中区県庁*, 名古屋港区金城ふ頭* 名古屋守山区下志段味*, 名古屋緑区有松町*, 岡崎市若宮町, 一宮市西五城*, 瀬戸市苗場町* 半田市東洋町*, 春日井市鳥居松町*, 愛知津島市埋田町*, 碧南市松本町*, 刈谷市寿町* 豊田市小坂本町, 豊田市大洞町, 豊田市小坂町*, 豊田市藤岡飯野町*, 豊田市長興寺* 豊田市足助町*, 豊田市小原町*, 豊田市大沼町*, 安城市和泉町*, 安城市横山町*, 西尾市一色町 西尾市矢曾根町*, 西尾市吉良町*, 西尾市西幡豆町*, 常滑市新開町, 中部国際空港 愛知江南市赤童子町*, 小牧市安田町*, 稲沢市稲府町*, 稲沢市祖父江町*, 東海市加木屋町* 大府市中央町*, 知多市緑町*, 知立市弘法*, 尾張旭市東大道町*, 高浜市稗田町* 岩倉市川井町*, 豊明市沓掛町*, 日進市蟹甲町*, 東郷町春木*, 豊山町豊場*, 大口町下小口* 扶桑町高雄*, 大治町馬島*, 蟹江町蟹江本町*, 南知多町豊浜, 愛知美浜町河和*, 武豊町長尾山* 幸田町菱池*, 愛西市江西町*, 愛西市諏訪町*, 清須市西枇杷島町花咲*, 清須市清洲* 清須市須ヶ口*, 清須市春日振形*, 北名古屋市西之保*, 弥富市前ヶ須町*, 愛知みよし市三好町* あま市七宝町*, あま市甚目寺*, 長久手市岩作城の内*					
8	2014 年 04 月 22 日 23 時 53 分 愛知県	岐阜県美濃東部	35° 16.9' N	137° 12.8' E	47km	M3.2
	震度 1 : 豊田市長興寺*					
9	2014 年 05 月 05 日 05 時 18 分 愛知県	伊豆大島近海	34° 57.1' N	139° 28.8' E	156km	M6.0
	震度 2 : あま市七宝町* 震度 1 : 豊橋市向山, 豊橋市東松山町*, 新城市作手高里*, 田原市福江町, 瀬戸市苗場町*, 半田市東洋町* 春日井市鳥居松町*, 愛知津島市埋田町*, 刈谷市寿町*, 豊田市小坂本町, 豊田市小坂町* 安城市横山町*, 西尾市一色町, 西尾市矢曾根町*, 西尾市吉良町*, 稲沢市平和町* 尾張旭市東大道町*, 岩倉市川井町*, 日進市蟹甲町*, 東郷町春木*, 豊山町豊場*, 大治町馬島* 蟹江町蟹江本町*, 飛島村竹之郷*, 東浦町緒川*, 愛西市稲葉町, 愛西市石田町*, 愛西市諏訪町* 清須市西枇杷島町花咲*, 清須市清洲*, 清須市須ヶ口*, 清須市春日振形*, 北名古屋市熊之庄* 北名古屋市西之保*, 弥富市前ヶ須町*, 弥富市神戸*, 愛知みよし市三好町*, あま市木田* あま市甚目寺*, 長久手市岩作城の内*					
10	2014 年 06 月 11 日 19 時 52 分 愛知県	京都府南部	35° 05.1' N	135° 41.1' E	10km	M4.0
	震度 1 : 京都府南部					
11	2014 年 06 月 22 日 11 時 48 分 愛知県	駿河湾	34° 47.7' N	138° 25.7' E	20km	M3.2
	震度 1 : 新城市矢部					
12	2014 年 07 月 09 日 20 時 10 分 愛知県	愛知県東部	35° 08.8' N	137° 41.8' E	11km	M2.9
	震度 1 : 豊根村下黒川*, 豊根村富山*					
13	2014 年 07 月 12 日 04 時 22 分 愛知県	福島県沖	37° 03.0' N	142° 19.2' E	33km	M7.0
	震度 2 : 愛知津島市埋田町*, 飛島村竹之郷*, 弥富市神戸* 震度 1 : 名古屋千種区日和町, 名古屋中区県庁*, 一宮市西五城*, 春日井市鳥居松町*, 刈谷市寿町* 西尾市一色町, 西尾市矢曾根町*, 稲沢市稲府町*, 稲沢市祖父江町*, 稲沢市平和町* 大府市中央町*, 知立市弘法*, 尾張旭市東大道町*, 東郷町春木*, 大治町馬島* 蟹江町蟹江本町*, 愛西市稲葉町, 愛西市石田町*, 愛西市江西町*, 愛西市諏訪町* 清須市西枇杷島町花咲*, 清須市清洲*, 清須市須ヶ口*, 清須市春日振形*, 北名古屋市熊之庄* 弥富市前ヶ須町*, 愛知みよし市三好町*, あま市七宝町*, あま市木田*, あま市甚目寺*					
14	2014 年 08 月 06 日 01 時 17 分 愛知県	京都府南部	35° 04.2' N	135° 29.7' E	14km	M4.3
	震度 1 : 一宮市千秋, 一宮市木曾川町*, 小牧市安田町*, 稲沢市祖父江町*					

平成 26 年(2014 年)の震度 1 以上を観測した地震の表 (愛知県)

No.3

2014 年 1 月 1 日~2014 年 12 月 31 日

番号	震源時 (年月日時分) 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
15	2014 年 08 月 10 日 02 時 43 分 愛知県 震度 1 : 新城市矢部, 新城市作手高里 *	静岡県中部	35° 05.3' N	138° 14.2' E	30km	M3.7
16	2014 年 08 月 16 日 02 時 28 分 愛知県 震度 1 : 犬山市五郎丸 *	愛知県西部	35° 21.4' N	136° 51.1' E	12km	M2.5
17	2014 年 08 月 24 日 10 時 57 分 愛知県 震度 1 : 愛西市稲葉町, 愛西市石田町 * 震度 2 : 一宮市千秋, 一宮市西五城 *, 一宮市木曾川町 *, 一宮市緑 *, 愛知津島市埋田町 *, 稲沢市稲府町 * 稲沢市祖父江町 *, 稲沢市平和町 *, 蟹江町蟹江本町 *, 飛鳥村竹之郷 *, 愛西市江西町 *, 愛西市諏訪町 * 弥富市前ヶ須町 *, 弥富市神戸 *, あま市甚目寺 *	三重県北部	35° 11.7' N	136° 33.2' E	5km	M3.3
18	2014 年 09 月 13 日 09 時 32 分 愛知県 震度 1 : 蒲郡市御幸町 *, 田原市赤羽根町 *, 幸田町菱池 *	三河湾	34° 47.4' N	136° 58.9' E	38km	M3.0
19	2014 年 09 月 14 日 15 時 57 分 愛知県 震度 2 : 一宮市千秋, 一宮市緑 * 震度 1 : 名古屋千種区日和町, 一宮市西五城 *, 一宮市木曾川町 *, 春日井市鳥居松町 *, 愛知津島市埋田町 * 豊田市小坂本町, 豊田市小坂町 *, 豊田市長興寺 *, 豊田市足助町 *, 犬山市五郎丸 *, 愛知江南市赤童子町 * 小牧市安田町 *, 稲沢市稲府町 *, 稲沢市祖父江町 *, 稲沢市平和町 *, 知多市緑町 *, 尾張旭市東大道町 * 岩倉市川井町 *, 日進市蟹甲町 *, 東郷町春木 *, 豊山町豊場 *, 大口町下小口 *, 大治町馬島 *, 蟹江町蟹江本町 *, 飛鳥村竹之郷 *, 愛西市稲葉町, 愛西市石田町 *, 愛西市江西町 *, 愛西市諏訪町 * 清須市西枇杷島町花咲 *, 清須市清洲 *, 清須市須ヶ口 *, 清須市春日振形 *, 北名古屋市熊之庄 * 北名古屋市西之保 *, 弥富市前ヶ須町 *, 弥富市神戸 *, 愛知みよし市三好町 *, あま市七宝町 * あま市甚目寺 *, 長久手市岩作城の内 *	滋賀県北部	35° 29.5' N	136° 18.5' E	38km	M4.1
20	2014 年 09 月 16 日 12 時 28 分 愛知県 震度 2 : 新城市作手高里 *, 名古屋港区春田野 *, 稲沢市祖父江町 * 震度 1 : 豊橋市向山, 豊橋市東松山町 *, 豊川市諏訪 *, 豊川市一宮町 *, 豊川市赤坂町 *, 豊川市小坂井町 * 蒲郡市御幸町 *, 蒲郡市水竹町 *, 新城市矢部, 新城市東入船 *, 豊根村富山 *, 田原市福江町, 田原市田原町 * 名古屋千種区日和町, 名古屋北区萩野通 *, 名古屋西区八筋町 *, 名古屋中村区大宮町 *, 名古屋中区区役所 * 名古屋中区区庁 *, 名古屋瑞穂区塩入町 *, 名古屋港区善進本町 *, 名古屋守山区下志段味 * 名古屋緑区有松町 *, 一宮市千秋, 一宮市西五城 *, 一宮市木曾川町 *, 一宮市緑 *, 瀬戸市苗場町 * 半田市東洋町 *, 春日井市鳥居松町 *, 愛知津島市埋田町 *, 碧南市松本町 *, 刈谷市寿町 *, 豊田市小坂本町 豊田市大洞町, 豊田市小坂町 *, 豊田市長興寺 *, 豊田市稲武町 *, 豊田市小原町 *, 豊田市小渡町 * 豊田市保見町 *, 安城市横山町 *, 西尾市一色町, 西尾市矢曾根町 *, 西尾市吉良町 *, 犬山市五郎丸 *, 常滑市新開町, 愛知江南市赤童子町 *, 小牧市安田町 *, 稲沢市稲府町 *, 稲沢市平和町 *, 東海市加木屋町 * 大府市中央町 *, 知多市緑町 *, 知立市弘法 *, 尾張旭市東大道町 *, 高浜市稗田町 *, 岩倉市川井町 * 豊明市沓掛町 *, 日進市蟹甲町 *, 東郷町春木 *, 豊山町豊場 *, 大口町下小口 *, 扶桑町高雄 *, 大治町馬島 * 蟹江町蟹江本町 *, 飛鳥村竹之郷 *, 阿久比町卯坂 *, 幸田町菱池 *, 愛西市稲葉町, 愛西市石田町 * 愛西市江西町 *, 愛西市諏訪町 *, 清須市西枇杷島町花咲 *, 清須市清洲 *, 清須市須ヶ口 *, 清須市春日振形 * 北名古屋市熊之庄 *, 北名古屋市西之保 *, 弥富市前ヶ須町 *, 弥富市神戸 *, 愛知みよし市三好町 * あま市七宝町 *, あま市木田 *, あま市甚目寺 *, 長久手市岩作城の内 *	茨城県南部	36° 05.6' N	139° 51.8' E	47km	M5.6
21	2014 年 10 月 03 日 23 時 07 分 愛知県 震度 1 : 新城市矢部, 新城市東入船 *	静岡県西部	35° 05.3' N	137° 58.8' E	36km	M3.1
22	2014 年 10 月 21 日 15 時 37 分 愛知県 震度 1 : 豊田市小坂本町, 豊田市長興寺 *, 豊田市足助町 *, 豊田市坂上町 *, 豊田市百々町 * 愛知美浜町河和 *, 愛知みよし市三好町 *	愛知県西部	34° 58.3' N	136° 59.8' E	36km	M3.1

2014 年 1 月 1 日~2014 年 12 月 31 日

番号	震源時 (年月日時分) 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
23	2014 年 11 月 11 日 01 時 24 分 愛知県 震度 1 : 一宮市千秋, 蟹江町蟹江本町 *	滋賀県北部	35° 22.5' N	136° 18.3' E	37km	M3.3
24	2014 年 11 月 12 日 10 時 13 分 愛知県 震度 2 : 半田市東洋町 * 震度 1 : 新城市作手高里 *, 名古屋緑区有松町 *, 一宮市千秋, 一宮市西五城 *, 一宮市木曾川町 *, 一宮市緑 *, 碧南市松本町 *, 刈谷市寿町 *, 豊田市小坂本町, 豊田市小坂町 *, 豊田市長興寺 *, 豊田市駒場町 *, 安城市横山町 *, 西尾市一色町, 西尾市矢曾根町 *, 常滑市新開町, 中部国際空港 稲沢市稲府町 *, 東海市加木屋町 *, 大府市中央町 *, 知多市緑町 *, 知立市弘法 *, 岩倉市川井町 *, 豊明市沓掛町 *, 東郷町春木 *, 蟹江町蟹江本町 *, 阿久比町卯坂 *, 東浦町緒川 *, 愛知美浜町河和 *, 武豊町長尾山 *, 清須市春日振形 *, 弥富市前ヶ須町 *, 愛知みよし市三好町 *, 長久手市岩作城の内 *	和歌山県北部	34° 14.5' N	135° 41.7' E	61km	M4.3
25	2014 年 11 月 22 日 09 時 05 分 愛知県 震度 1 : 新城市矢部	愛知県東部	35° 01.9' N	137° 37.2' E	14km	M2.8
26	2014 年 11 月 22 日 22 時 08 分 愛知県 震度 3 : 新城市作手高里 * 震度 2 : 豊橋市向山, 豊橋市東松山町 *, 豊川市諏訪 *, 豊川市一宮町 *, 豊川市小坂井町 *, 蒲郡市御幸町 * 蒲郡市水竹町 *, 新城市矢部, 新城市東入船 *, 豊根村富山 *, 田原市福江町, 田原市田原町 * 名古屋千種区日和町, 名古屋東区筒井 *, 名古屋北区菟野通 *, 名古屋西区八筋町 * 名古屋中村区大宮町 *, 名古屋中区市役所 *, 名古屋中区県庁 *, 名古屋昭和区阿由知通 * 名古屋瑞穂区塩入町 *, 名古屋熱田区一番 *, 名古屋港区金城ふ頭 *, 名古屋港区春田野 * 名古屋守山区下志段味 *, 名古屋守山区西新 *, 名古屋緑区有松町 *, 名古屋東区名東本町 * 名古屋天白区島田 * 一宮市西五城 *, 一宮市木曾川町 *, 一宮市緑 *, 瀬戸市苗場町 * 半田市東洋町 *, 春日井市鳥居松町 *, 愛知津島市埋田町 *, 碧南市松本町 *, 刈谷市寿町 * 豊田市小坂本町, 豊田市小坂町 *, 豊田市長興寺 *, 豊田市駒場町 *, 豊田市畷部西町 * 豊田市保見町 *, 安城市横山町 *, 西尾市一色町, 西尾市矢曾根町 *, 西尾市吉良町 * 愛知江南市赤童子町 *, 稲沢市稲府町 *, 稲沢市祖父江町 *, 稲沢市平和町 *, 大府市中央町 * 知多市緑町 *, 知立市弘法 *, 尾張旭市東大道町 *, 高浜市稗田町 *, 岩倉市川井町 * 豊明市沓掛町 *, 日進市蟹甲町 *, 東郷町春木 *, 豊山町豊場 *, 大口町下小口 *, 大治町馬島 * 蟹江町蟹江本町 *, 飛島村竹之郷 *, 阿久比町卯坂 *, 東浦町緒川 *, 幸田町菱池 *, 愛西市稲葉町 愛西市石田町 *, 愛西市江西町 *, 愛西市諏訪町 *, 清須市西枇杷島町花咲 *, 清須市清洲 * 清須市春日振形 *, 北名古屋市熊之庄 *, 北名古屋市西之保 *, 弥富市前ヶ須町 *, 弥富市神戸 * 愛知みよし市三好町 *, あま市七宝町 *, あま市木田 *, あま市基目寺 *, 長久手市岩作城の内 * 震度 1 : 豊川市赤坂町 *, 豊川市御津町 *, 新城市乗本, 新城市長篠 *, 設楽町津具 *, 設楽町田口 *, 東栄町本郷 *, 豊根村下黒川 *, 田原市赤羽根町 *, 岡崎市若宮町, 岡崎市榎山町 *, 一宮市千秋 豊田市大洞町, 豊田市藤岡飯野町 *, 豊田市足助町 *, 豊田市稲武町 *, 豊田市小原町 * 豊田市大沼町 *, 豊田市小渡町 *, 豊田市坂上町 *, 西尾市西幡豆町 *, 犬山市五郎丸 * 常滑市新開町, 中部国際空港, 小牧市安田町 *, 東海市加木屋町 *, 扶桑町高雄 *, 南知多町豊浜 武豊町長尾山 *	長野県北部	36° 41.5' N	137° 53.4' E	5km	M6.7
27	2014 年 11 月 23 日 19 時 21 分 愛知県 震度 1 : 一宮市千秋, 一宮市木曾川町 *, 一宮市緑 *, 豊田市小坂町 *, 犬山市五郎丸 *, 稲沢市祖父江町 * 東海市加木屋町 *, 大府市中央町 *, 知多市緑町 *, 蟹江町蟹江本町 *, 愛西市江西町 * 北名古屋市西之保 *, あま市七宝町 *, あま市基目寺 *	愛知県西部	35° 19.7' N	136° 46.7' E	41km	M3.3